

レストランに行った際、あなたのテーブル担当スタッフがとても感じがよく、こちらのニーズに心から注意を払いつつ迅速に対応してくれると、あなたはどう感じるだろうか。あるいは、すぐに解決が必要な問題が発生した際、あなたの熱心な営業担当が、自分の数字以上の労を負って対応してくれるとどうだろう。仕事に対して、最低限の努力しかしないように見える人が少なくない世の中で、このようなことが起こると、あなたはショックを受けるか、驚くかもしれない。

残念なことに、多くの人が“お金をもらうのは好きだが、働くのは嫌いだ”と思っているのだ。そのためか、新型コロナウイルスによるロックダウンの後、市場が平常に戻り始めるまでの間、多くの雇用主は、その空いたポジション枠を埋める十分な労働力を確保するのにとても苦労した。

もちろん、このパンデミックは職場の自己満足を産み出すものではなかった。“生きるために必要(最低限)なことだけをする”というこの考え方は、昔から多くの人が持っているものでもある。だが、もしかすると、求められる最低限の、または標準以下のサービスや仕事を行ってしまうのは、何を求められてもベストを尽くそうとしないことが、一つの理由としてあるのかもしれない。リーダーシップ・コンサルタントであるティム・カイトは、“平凡さの追求を意識的にすることは少ないが、それはすぐに得られるものだ”と述べている。

わたしが社会人になって間もない頃、仕事面で卓越したパフォーマンスを追求する模範を示してくれた人たちがいた。わたしは彼らとの出会いにとっても感謝している。彼らは、“やる価値があることは、うまくやる価値がある”という考えをもっていた。この考えに触発され、わたしも自身の仕事に同じように取り組み、妥協することなく、できる限りベストを尽くすようになった。もちろん、いつも成功するとは限らないが、それでも、そこを目標に取り組んでいる。

私たちがイエス・キリストの弟子であるなら、職場での優れた働きに対してコミットメントをもって取り組むことは、キリストの「証人」となるために、最も効果的で目に見える方法の一つではないだろうか。イエス・キリストは地上での宣教の終わりに、「エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」(使徒 1:8)と言われた。ここでの課題は、“どのように”それを行うかということだ。

イエスはその答えとして、自分たちの周りの世界に対して「塩と光」となることの重要性を、ご自身の弟子たちに示した。続けて、「人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい」(マタイ 5:13-16)とも述べている。もし私たちの周囲の人々が、私たちが熱意と喜びをもって、たとえその仕事が多難であろうともその仕事に取り組もうとする強い姿勢を見たら、このようなコミットメントが無い人とは一線を画していることに気付くであろう。

つまり、私たちは、たとえ誰が見ていなくとも、誠意と誠実さをもって、“たった一人の聴衆”である神にお仕えしているのだ。使徒パウロは、多くの人々が奴隷として雇われ、平凡でありふれた仕事だけでなく、屈辱的な務めを遂行することを要求されていた文化において、次のように戒めた。「奴隷たちよ。すべてのことについて、地上の主人に従いなさい。人のごきげん通りのような、うわべだけの仕方ではなく、主を恐れかこみつつ、真心から従いなさい。何をすることも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。あなたがたは、主から報いとして、御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。(コロサイ 3:22-24)」。

卓越した働きをすることにあまり価値を見いだせない人が多いこの世の中で、私たちは、「非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中にあって傷のない神の子どもとなり(ピリピ 2:15)」、そのような人々の中から容易に際立つことができるのだ。

【適用】

1. あなたの周囲の誰かが、感謝せずにはいられないような方法で責任を果たし「職務以上の」仕事をしているのを見ましたか？その時、あなたはどのように対応しましたか？

人が歩んでいると思いますか？また、近年、このような傾向が強くなっていると思いますか？そう思う理由、思わない理由も述べてください。

2. 「平凡さの追求を意識的にすることは少ないが、それはすぐに得られるものだ」というカイト氏のこの考えに同意しますか？あなたの答えを説明ください。

4. コロサイ人への手紙 3 章 24 節にある「あなたがたは主キリストに仕えているのです。」という教えを真剣に受け止めるなら、あなたが日々負う仕事への取り組み方に、どのような違いがありますか？あるいは、あるべきでしょうか？

3. 仕事において、あなたはどれほど卓越したパフォーマンスを追求することにコミットしているでしょう。自身を振り返って評価するといかがでしょうか？なぜ、平凡な道を多くの

【参考聖書箇所】

箴言 4:18、10:4、12:24、14:23、18:9、22:29、24:30-34; 第一ペテロ 3:15-17